

テキスタイルセンサーによる来場者カウントシステム

(株)ユティック (坂井市)

平成 16 年度～ 地域科学技術振興研究事業
一般研究事業

問合せ先 村上哲彦、辻堯宏



来場者カウントシステムのモニター画面

背景と経緯

繊維製品の染色加工を行っている(株)ユティックは、新分野進出のため、福井県工業技術センターのテキスタイルセンサー技術に着目し、その技術を導入して来場者カウントシステムを試作しました。テキスタイルセンサーは、2重組織織物の上層と下層に導電性繊維を接触せずに直交するように配置することで構成されます。圧力を検知する原理は、この織物の上層と下層の間にある空間が、織物に荷重がかかるとつぶれて導電性繊維が接触し、上層と下層が電氣的導通状態となることで荷重を電気信号に変換します。

成果と製品化の状況

テキスタイルセンサーは、軽量で薄く、また織物であるためにフレキシブルで大平面化が容易であるという特徴があります。

(株)ユティックでは、テキスタイルセンサー単体での販売、サンプル出荷を行っているほか、荷重検知技術を発展させ、人の出入りを判定できるシステムの開発も行い、販路開拓に努めています。



福井県工業技術センター正面玄関での実証試験

